

## 平成22年度第12回公立大学法人滋賀県立大学役員会議事録

日時・場所：平成22年12月7日（火）15：30～17：35 評議会室  
出席者：曾我理事長、川口副理事長、大田理事、菊池理事、仁連理事  
井筒理事、荒川監事、奥村監事  
欠席者：横山理事  
事務局：坪田総務グループ統括、小島財務グループ統括、  
高田経営戦略グループ統括、杉野学生・就職支援グループ統括、  
藤野教務グループ統括、郡田図書情報グループ統括、  
山田副参事、小椋副主幹

平成22年度第11回公立大学法人滋賀県立大学役員会議事録（案）について、  
原案のとおり承認された。

### 議 題

（審議事項）

#### 1 平成23年度予算(案)について

川口副理事長より予算重点事項の説明の後、小島統括より資料に基づき説明があった。目的積立金の取崩しに関して、経常的な経費に充当されていないかという質問があり、使途については、図書等資産計上されるものあるいは特別研究等の経費に充てられているとの回答があった。また、次期中期計画への繰越しは認められるのかという質問があり、繰越しが認められるように県とも折衝していくとの回答があった上で原案のとおり承認された。

（報告事項）

#### 1 平成22年度中間決算の概要について

小島統括より資料に基づき報告があった。本年度末の決算見込みを集計した上で役員会に諮り、今後の執行について議論をすればいいのではないかという意見があり、来年1月18日に予定されている役員会で本年度の決算見込みを提出することとなった。

#### 2 職員給与等の改定について

坪田統括より資料に基づき報告があった。給与規程の改正に伴う手続きについて質問があり、事務局から改正手続きの進め方について説明があった。

#### 3 認証評価に係る訪問調査の実施結果について

曾我理事長より資料に基づき報告があった。評価委員の評価としては、総じて良くやっているということであった。

#### 4 平成23年度推薦入学選抜等特別選抜試験の受験状況について

藤野統括より資料に基づき報告があった。

#### 5 平成22年度卒業・修了予定者の進路・就職内定状況等について

杉野統括より資料に基づき報告があった。本学の就職内定率は全国平均より低い、これを改善するための方策はされているのかという質問があり、元企業の人事採用担当者を雇用し、面接へのアドバイスや模擬面接を行ったり、他にも学科毎に未内定の学生を抽出し、担当教員が就職相談を行う等の対応を徹底して行っているとの回答があった。

（その他）

#### 1. 新学科開設に伴う収支見込みについて

小島統括より新学科開設の収支について、平成23年度で3,870千円、平成27年度で40,000千円程度の黒字になる見込との説明があった。

次回、12月21日（火）に予定していた役員会は開催しないこととされた。また、来年は、1月5日（水）に開催することとされた。